

千葉大学病院にて足の外来に来院された 患者の皆様へ

2024年3月12日

整形外科

整形外科では、足関節骨折の手術治療に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報などを、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2019年6月1日～2023年10月31日の間に足関節のCTを撮影された方

1. 研究課題名

「足関節骨折に伴う脛腓間離開の整復法：X線透視装置を用いた新しい方法の妥当性の検討」

2. 研究期間

2024年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院関節研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

研究の目的は、足関節の骨折に対する手術をより正確に行うための方法を開発することです。2019年6月から2023年10月の間に足関節のCTを撮影された方の画像をもとに、骨折固定用のスクリューを入れる際の最適な角度を検討します。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置き換えて解析します。氏名等と研究IDの対応表は、当施設において担当者が責任をもって保管・管理します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に撮影したCT画像

診療録に記載されている年齢、性別、身長、体重、CT撮影のきっかけとなった疾患名

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：整形外科科 准教授 山口智志

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院整形外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院整形外科

医師 山口智志

043(222)7171 内線6791